

小委員会の調査報告書

教科名	美術科	委員長名 真鍋 奈美
調査研究の経過	<p>1 審議の概要</p> <p>(1) 第1回調査委員会を6月6日(木)に、オンライン会議(Zoom)にて開催し、美術科小委員会の委員長並びに副委員長を選出するとともに、調査研究の進め方等について確認した。</p> <p>(2) 6月7日(金)から7月10日(水)まで、「教科書見本本」、「教科書編修趣意書」、「採択参考資料」をもとに、調査研究を進めた。</p> <p>(3) 第2回調査委員会を7月11日(木)に、稚内総合文化センターで開催し、報告書の作成を行った。</p> <p>なお、調査研究した教科書見本本の発行者(略称)は、開隆堂、光村図書、日本文教出版の3者である。</p> <p>2 調査研究の観点</p> <p>調査研究の観点は次のとおりである。</p> <p>(1) 「取扱内容、内容の構成・排列」について</p> <p>(2) 「使用上の配慮等」について</p> <p>(3) 「その他」について</p>	
調査研究に当たった際の配慮事項	<p>1 「取扱内容、内容の構成・排列」について</p> <p>(1) 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等に基づいて取り上げられているか。</p> <p>(2) 知識及び技能の活用、思考力、判断力、表現力等及び学びに向かう力、人間性等の発揮による資質・能力の育成に対応できるよう、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習内容などがどのように取り扱われているか。</p> <p>(3) 内容の構成・排列が、地域の実態や学年の発達の段階等に応じて、系統的、発展的に組織されているか。</p> <p>2 「使用上の配慮等」について</p> <p>(1) 児童の学習意欲を高めるよう工夫されているか。</p> <p>(2) 自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。</p> <p>(3) 目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は図られているか。</p> <p>3 「その他」について</p> <p>上記1、2に含まれないもので、全体を通じて特色があれば記載する。</p>	
少数意見その他	特になし	

様式2

教科名	美術科			
	出版社名	教科書名		番 号
	9・開隆堂	美術1 美術2・3		009-72 009-82
取扱内容、内容の構成・排列	<p>○ 絵や彫刻については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 身近な人の姿や自分の大切にしているものを観察して絵を描いたり、内材料の形や色彩、質感などの特徴を生かして表したりする活動を通して、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技法を身に付け、意図に応じて創意工夫し、美しく表現する</p> <p>第2,3学年～ 墨の濃淡や筆遣いによって、空間の広がりや奥行きのある絵を描いたり、さまざまな出来事や心に残る情景を立体的に表したりする活動を通して、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する</p>			
	<p>○ デザインや工芸については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 身のまわりにある形や色彩から模様を考えたり、木の特徴を生かした使いやすい工芸品をつくらせたりする活動を通して、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技法を身に付け、意図に応じて創意工夫し、美しく表現する</p> <p>第2,3学年～ 世界観や魅力を伝えるためのイラストレーションのデザインを考えたり、使う人々が心地よく過ごせる空間のデザインを工夫せたりする活動を通して、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する</p>			
<p>○ 鑑賞については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 作品を見て、それを味わい、自分で感じたことから作者の意図や自分なりの解釈について話し合う活動を通して、表現の工夫や美術作品についての基礎的な理解や見方を広げたり、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わったりする</p> <p>第2,3学年～ 図屏風や水墨画のよさや美しさについて話し合う活動を通して、たくさんの芸術家の作品に影響を与えた美術文化についての理解や見方を深めたり、心豊かに生きることと美術とのかわりに関心をもち、よさや美しさなどを味わったりする</p>				
<p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 「イメージを伝える形」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、ロゴタイプの形や色彩について交流するなど、考えを広げたり深めたりする</p> <p>第2,3学年～ 「イメージを形にして」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、自分の思いや材料などをもとに表現方法について交流するなど、考えを広げたり深めたりする</p>				
<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 「ずっと木といっしょに」の題材において、木目を生かして、握りやすいナイフを紹介し、家庭科との関連する写真等で示すなど、教科等横断的に学習することができるような工夫がなされている</p> <p>第2,3学年～ 「文化を守り、育む」の題材において、捨てずに資源として再利用する南部裂織を紹介し、社会科との関連を写真等で示すなど、教科等横断的に学習することができるような工夫がなされている</p>				

<p>使用上の配慮等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末で、「学びの資料」（全学年）として、表現活動や制作する中で必要となる地意識や技法などを紹介したり、「持続可能な未来へ（第2,3学年）」では、ウポポイを紹介したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 全学年の題材の冒頭で、生徒に身に付けさせたい力をマークや囲みで示したり、全学年の題材の随所で、学習のポイントを示したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 全ての生徒が学習しやすいよう、各題材の内容ごとに色で示したり、用具の安全な使い方や配慮すべき内容についてマークを示したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。 ○ 表紙がレリーフ状になっており、質感が高く（1年ガウディ2, 3年ゴッホ）生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ イントロダクションで新海誠（1年）荒木飛呂彦ジョジョ（2, 3年）など、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 2, 3年生漫画・アニメーション表現では「ブルーロック」という非常に最近の漫画を取り扱っており生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ QRコードを使って鑑賞や技法の学習をタブレットで動画視聴できる量が多くなっている。生徒作品の量が多い。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 2

教科名	美術科		
出版社名		教科書名	番 号
38・光村		美術 1 美術 1 資料 美術 2・3	038-72 038-73 038-82
取扱内容、内容の構成・排列	<p>○ 絵や彫刻については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 身近な人のもつ雰囲気や、表情やしぐさから捉えて絵を描いたり、自然物の美しさや特徴などを形や色彩、質感などから捉えたりする活動を通して、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技法を身に付け、意図に応じて創意工夫し、美しく表現</p> <p>第2,3学年～ 目の錯覚を利用して形や色彩のトリックを使った絵を描いたり、空想の世界の動物を立体に表したりする活動を通して、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する</p>		
	<p>○ デザインや工芸については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 形や色彩が見る人に与える効果を理解してロゴマークのデザインを考えたり、使いやすさや装飾の美しさを考えて焼き物をつくったりする活動を通して、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技法を身に付け、意図に応じて創意工夫し、美しく表現する</p> <p>第2,3学年～ 地域の魅力を表すパッケージのデザインを考えたり、人々が利用しやすい公共施設のデザインを工夫したりする活動を通して、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する</p> <p>○ 鑑賞については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 版画の線や面、色の重なりなど表現のよさや特徴について話し合う活動を通して、版画と絵の表現の違いや美術作品についての基礎的な理解や見方を広げたり、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わったりする</p> <p>第2,3学年～ 浮世絵の大胆な構図と明快な色彩など、日本の美術と西洋の美術に与えた影響について話し合う活動を通して、我が国の伝統的な美術作品についての理解や見方を深めたり、心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心をもち、よさや美しさなどを味わったりする</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 「心ひかれるこの風景」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、身の回りの風景を描いた作者の思いや表現の工夫について交流するなど、考えを広げたり深めたりする</p> <p>第2,3学年～ 「あかりがつくる空間」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、様々な光が与える印象や効果について交流するなど、考えを広げたり深めたりする</p> <p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 「暮らしをいろどる文様」の題材において、エッセイの敷き詰め模様を紹介し、数学科との関連をコラム等で示すなど、教科等横断的に学習することができるような工夫がなされている</p> <p>第2,3学年～ 「メッセージを伝える」の題材において、ポスターなどの広告に入るコピーを紹介し、国語科との関連をコラム等で示すなど、教科等横断的に学習することができるような工夫がなされている。</p>		

<p>使用上の配慮等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻末で、「学習を支える資料」（全学年）として、美術作品の鑑賞方法などを紹介したり、「北と南の民族衣装」（第2,3学年）では、アイヌ民族の伝統的な衣装を紹介したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 全学年の題材の冒頭で、生徒に身に付けさせたい力をマークや囲みで示したり（全学年）、の題材の随所で、学習のポイントを示したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 全ての生徒が学習しやすいよう、各題材の内容ごとに色で示したり、用具の安全な使い方や配慮すべき内容についてマークを示したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ○ 2, 3年生「日本絵画を楽しむ」では、そこだけ和紙風の紙が使われており、より本物に近い質感を追求している。原寸大のズ版も多い。 ○ 「ブラック・スライド・マントラ」や「アイヌ民族の文様」など、北海道縁の作品が取り扱われており、修学旅行の事前学習として取り扱いができる
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式2

教科名	美術科		
	出版社名	教科書名	番 号
	116 日文	美術 1 美術 2・3 上 美術 2・3 下	72 83 84
取扱内容、内容の構成・排列	<p>○絵や彫刻については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている</p> <p>第1学年 身近にあるものや興味関心のあるものをよく見て絵を描いたり、版画を作成したりする活動を通して豊かに発想する力を身に付ける。画材の選択、色彩などによる表現、または墨の濃淡を使用したモノクロの世界で色彩を表現する。</p> <p>第2,3学年 視点の違いや構図を工夫して印象の変化を生かして絵を描いたり、対象物の特徴やイメージを立体に表したりする活動を通して、独創的・総合的な見方や考え方を養い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を工夫し表現する。</p> <p>○デザインや工芸については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年 自然物や身近にあるものをよく観察し、日常生活に生かしたり、よりよい生活に役立てようとする道具などを作成したりする活動を通してSDGsに配慮して表現する。</p> <p>第2,3学年 モチーフの質感や染料の技法を生かしたデザインを考えたり、利用する人々の思いなどを考えて環境を意識したデザインを工夫したりする活動を通して、独創的・総合的な見方や考え方を養い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を工夫し表現する。</p> <p>○鑑賞については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年 原始美術の表現を味わう活動、地域の伝統や自然の造形のよさや意図について考える活動を通して、美術的な見方、考え方を広げる。</p> <p>第2,3学年 現代美術の美しさや面白さについて話し合う活動を通して、作者の意図と創造的な工夫などについて理解や見方を深め、豊かな心で生きることと美術との関わりに関心を持ち、よさや美しさなどを味わう。</p> <p>○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習の対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年 絵の中にある物語を想像する活動やシンボルマーク作成などを通して学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに考えを広げたり深めたりする活動を行う。</p> <p>第2,3学年 魅力を伝えるパッケージなどの題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに考えを広げたり深めたりする活動を行う。</p> <p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年 「自然の美しさから生まれた」の題材において建築や芸術作品に生かされている黄金比を紹介し、数学との関連を写真等で示すなど、教科等横断的に学習することができる工夫がなされている。</p> <p>第2,3学年 「どこまで修復すべきか」の題材において美術文化の継承の方法やその意義について紹介し、道徳との関連を写真等で示すなど、教科等横断的に学習することができる工夫がなされている。</p>		
使用上の配慮等	<p>○巻末で、『学びを支える資料』（全学年）として、技能の習得や題材に関連した鑑賞資料などを紹介したり、美術史を分かりやすい年表でまとめたり（第2,3学年）するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○全学年の題材の冒頭で、生徒に身に付けさせたい力をマークや囲みで示したり、全学年の題材の随所で、造形的な視点を示したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○全ての生徒が学習しやすいよう、各題材の内容ごとに色で示したり、用具の安全な使い方や配慮すべき内容についてマークを示したりされている。また、一人一台端末を活用した学習活動として二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。</p> <p>○SDGsを意識した題材が全学年に配置されている。</p>		

そ
の
他

○学習用デジタル教科書の発行が予定されている。